

ID: 448

担当部署: 健康福祉部 地域福祉課

処分の概要	使用の許可等		
例規名 根拠条項	長門市ボランティア拠点施設条例 第3条		
例規番号	平成31年条例第2号		
<p>【根拠条文】 (使用の許可等) 第3条 施設を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。</p> <p>【基準】 根拠条文、第4条及び長門市暴力団排除のための公共施設の利用規制に関する条例第3条の規定による。 (許可の制限) 第4条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、使用を許可しない。 (1) 施設又は附属設備器具を滅失し、又は損傷するおそれがあると認められるとき。 (2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認められるとき。 (3) その他施設の保全管理上支障があると認められるとき。</p> <p>(規制及び使用料の返還) 第3条 市長等は、個別条例等の定めにかかわらず、公共施設の利用が暴力団の利益になると認めるときは、当該利用を許可しない。 2 市長等は、既に公共施設の利用の許可をしている場合においても、その利用が暴力団の利益になると認めるときは、当該許可を取り消し、又は利用を停止することができる。この場合において、その利用者に損害が生じることがあっても、市長等は、賠償の責めを負わない。 3 市長等は、前項の規定に基づき公共施設の利用の許可を取り消した場合において、既に使用料が納付されているときは、速やかに当該使用料を返還しなければならない。</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成31年6月1日	最終変更年月日	年 月 日